

2019年度 出前講義のご案内

講義の趣旨	函館大学では、高校生みなさんに本学を知ってもらうため、「出前講義」を承っております。積極的に御活用いただき、学習意欲の向上や進路選択への一助としていただければ幸いです。
講義内容	出前講義一覧に記載された内容以外でも、ご希望に応じて対応させていただきます。
講義時間	1時限程度の構成ですが、ご要望により延長・短縮も可能です。
受講対象者	原則として高校生を対象としますが、ご要望があれば教職員・保護者の方への講義も可能です。
受講人数	数名からでも可能です。
費用	本学教員派遣に関する費用は全て無料です。 なお、会場の手配、会場の設営および案内等に係わる事務作業は高等学校様においてお願いいたします。
申し込み	講義を開催する日の3週間前までに、お申し込みください。 なお、本学の学事日程の関係で、ご希望の日時に教員を派遣することができない場合がありますので、あらかじめご了承ください。 できるだけ第2希望までご記入ください。 ご不明な点などありましたら、函館大学入試課(Tel:0120-00-1172)までお問い合わせください。
申し込み方法	「出前講義申込書」をFAX、郵送またはメールにて、お申し込みください。

函 館 大 学

商学科 企業経営コース・市場創造コース 系統

経済、情報、一般教養系の講義です。

講師名	教授 田中 浩司	講義テーマ	中世日本の「おカネ」の話
講義内容	皆さんは、鎌倉・室町・戦国（織豊を含む）時代に、どんな「おカネ」が使われていたか知っていますか？現代の「おカネ」の役割を明らかにしながら、中世日本で使われていた「おカネ」について、さまざまなデータから解き明かしていきます。		
講師名	教授 田中 浩司	講義テーマ	中世日本に「銀行」はあったか？
講義内容	皆さんは、鎌倉・室町・戦国（織豊を含む）時代に、「銀行」があったという話を聞いたことがありますか？現代の銀行の役割を明らかにしながら、中世の「銀行」の存在としくみに迫ります。		
講師名	教授 田中 浩司	講義テーマ	中世日本の金融動向
講義内容	皆さんは、鎌倉・室町・戦国（織豊を含む）時代に、どのような貸借契約がなされ、その際の担保や利子率などが、どれくらいで、どのように変化していたのか知っていますか？そうした教科書に出ていない貸借、金融動向をデータに即して解き明かしてゆきます。		
講師名	教授 若松 裕之	講義テーマ	企業を数字で見る
講義内容	企業のホームページを見ながら、そこに示されている数字の意味を解説し、東京ディズニーランドとユニバーサルスタジオ、ユニクロとしまむら、ドコモとau、ソフトバンクなど生徒になじみのある企業を比べてもらいます。		
講師名	教授 若松 裕之	講義テーマ	日商簿記検定2級に合格した君に
講義内容	日商簿記検定は2級から1級にかけて大きな壁があります。学習すべき内容が大幅に増えるのと同時に教科書・問題集にない応用問題への対応が必要になります。そこで、新たに1級にチャレンジする生徒のみなさんに、1級で出題される問題の特徴と学習のポイント、取り組み方法をお話しさせていただきたいと思っております。この授業でみなさんの意欲を高めることができればと考えています。		
講師名	教授 今井 敏博	講義テーマ	会社の経営成績を読む
講義内容	大企業は経営成績等を報告しなければなりません。一般には「決算書」と言われています。これを覗いてみませんか。		
講師名	教授 寺田 隆至	講義テーマ	「経済成長」って何？－産業概念で理解する経済－
講義内容	「経済成長」という用語は、ニュースにも頻出する経済用語で、もちろん、授業で学習したことがあるという生徒の皆さんも多いと思います。しかし、その意味を、実感を持って理解することは簡単ではありません。この講義では、具体的な事例をあげて、「経済成長」は三つの「産業」概念で捉えられることについてお話しするとともに、そこから見えてくる「経済成長」のリアルな意味について学びます。		

講師名	教授 小林 裕幸	講義テーマ	箱館から函館へ 18世紀からの函館人物史 ～北海道命名150年に当たって～
講義内容	近世における箱館は、限られた人物について取り上げ、語られることがあっても、残念ながら極めて少ないと言わざるを得ません。18～19世紀の箱館と記述した時代のご当地で、箱館の街づくりは勿論のこと、日本の国造りにも大きく貢献した人達を、本講義でご紹介します。私たちが抛って立つ地元・函館への理解を深め、そうした人達を育んだ街に誇りを持って頂ければと考えて居ります。		
講師名	准教授 西村 淳	講義テーマ	都市経済学入門 (なぜ同業者が隣り合うように近くに立地するの?)
講義内容	函館市内を眺めると、イトーヨーカ堂とドンキホーテ、美原地区のヤマダ電器とK's電器とベスト電器、ネッツTOYOTAとHONDA Cars というように同業者が比較的近くに立地しています。なぜ、そうなるのかを簡単な都市経済学の理論モデルを使って説明します。		
講師名	准教授 西村 淳	講義テーマ	円高ってなに?
講義内容	日頃、ニュースを見聞きしていると、本日の為替相場は1ドルが何円が昨日と比べて円高というような情報が流れてきます。皆さんは、円高の意味を知っていますか? その意味が分かれば、経済に関するニュースの多くを理解することが出来ます。なぜ、過去にバブルと言われる経済があったのか、そして今、どうして経済的に難しい状況にあるのかが理解することが出来ます。そして、これまでニュースで流れていたものの、スルーしていた為替相場の情報に関心がいくことになることでしょうか。		
講師名	准教授 津金 孝行	講義テーマ	コーラの飲み比で考える、プライベートブランド
講義内容	「プライベート・ブランド」という言葉を聞いたことがありますか? 卒業論文でもテーマとしても取り上げられる言葉です。プライベート・ブランドとは、スーパーやコンビニなどの流通業者が、独自に、或いはメーカーとタイアップして開発したブランドのことです。では、皆さんはプライベート・ブランドの商品を買ったことがありますか? 買ったことのある方、買ったことのない方、それぞれの理由があると思います。この出前講義では、プライベート・ブランドのコーラと有名なメーカーのコーラを飲み比べ、「買う」、「買わない」の理由を科学的に考察します。 (この講義は、生徒さんにコーラを実際に試飲をしてもらい、アンケート調査で分析する、体験型講義です。)		
講師名	准教授 津金 孝行	講義テーマ	情報って何? ーパソコンなしで情報を見直すー
講義内容	情報というとすぐにパソコンなどのコンピュータのことを思うかべる方が多いと思います。しかし、情報はパソコンが有っても無くても、身のまわりにたくさんありますし、私たちはその情報を使っています。この出前講義では、普段あまり意識しないで使っている情報について、「情報とは何か」や「情報の性質」などを見直し、情報について「学ぶ」、「研究する」ということはどのような分野の学問に関係あるかを分かりやすく説明します。		
講師名	准教授 津金 孝行	講義テーマ	学生が開発した「屋台レジシステム」から学ぶ情報システムの基礎
講義内容	函館大学の学生が開発した、屋台向けレジ・システム（販売管理システム）の紹介をしながら、情報システムの基本的構成や仕組みについて解説します。この「屋台レジ・システム」は、大学祭や縁日のような屋台を複数出店したとき、会計処理や在庫の管理ができるシステムが欲しいという学生の発想から生まれたシステムです。説明は、なるべく写真や図をつかいつながりながら説明をしますので、難しい内容はあります。		
講師名	准教授 大橋 美幸	講義テーマ	アンケート調査の方法
講義内容	①アンケートの計画、②調査項目の作成、③エクセルへのデータ入力、④集計やグラフ作成、⑤解釈の方法・報告書の作成などを説明します。話を聞くだけでなく、実際にアンケート調査をした方が楽しいと思いますが、作業をしながらですと①から⑤それぞれに1時間くらいずつかかります。その場合は、いずれかの部分の説明を中心にして、他の部分はメールのやりとりなどでフォローさせていただきます。		

講師名	准教授 大橋 美幸	講義テーマ	まちづくりを考える
講義内容	観光、高齢社会、人口減少など、テーマを事前に相談させていただきます。そちらの自治体の統計、各地のまちづくり事例を準備していきます。当日はグループに分かれて、地元の資源を出し合っ、問題解決に向けてできることを発表してもらいワークショップを行います。		
講師名	准教授 井上 祐輔	講義テーマ	企業活動の「見える化」
講義内容	現代社会では、企業と一切関わりをもたずに生活することは困難です。ですが、日常生活において、企業が何をしているのか、企業がどんな問題を抱えているのかということについてあまり深く考えることはありません。高校生の皆さんは、企業の活動と聞けば、商品・サービスの売買や商品開発などをイメージすると思いますが、実際の企業活動はもっと幅広く、もっと奥深いものです。この講義では、グループワークで企業の活動を議論しながら、一枚の絵に仕上げます。これにより、「企業はどのような活動をしているのか」、「企業が抱える問題にはどのようなものがあるのか」を、皆さんとともに議論していきたいと思ひます。		
講師名	准教授 井上 祐輔	講義テーマ	飲食店の開業から考える経営学入門
講義内容	経営学は、企業を運営し維持していくための方法を研究する学問です。企業には、証券取引所に上場しているような大企業もあれば、商店街の中にある八百屋さんのような小規模なものまであります。この講義では、皆さんにとって身近な飲食店を事例に、開業計画の作成についてお話しすることで、経営学がどのような問題を扱っているのかを簡潔にご紹介していきたいと思ひます。		
講師名	准教授 井上 祐輔	講義テーマ	ぬり絵作業で学ぶ組織化の方法
講義内容	組織は、複数の人々によって作られています。組織は、その目的を達成するために、様々な形で仕事・作業が分類され、分類された仕事や組織メンバーに割り当てます。組織メンバーが、割り当てられた仕事を実行することで、組織の活動が行われていきます。このような仕事の分類や割り振り方の違いは、組織の成果を決める重要な要素の一つになります。本講義では、グループワークによる塗り絵作業を通じて、以上のことを学習します。		
講師名	准教授 角田 美知江	講義テーマ	身近なモノやサービスからマーケティングを考えよう
講義内容	皆さんが日頃、買ったり、使ったりしているものは、作っている人の思いが込められています。というところまでは当たり前ですが、なぜそれを選んでしまうのか？どうしてそれではなくてはならないのか？そこには皆さん個人の意思だけではなく、他の力が影響することがあるようです。そんな謎をマーケティングという理論の視点から話し合ってみましょう。 ※当講義は、身近な商品やサービスを題材に生徒の皆さんが自ら問題を考え、話し合うことを設定しています。題材については地域ブランド商品やナショナルブランドなど商品そのものや、パッケージなどを題材に考えていくよう授業を構成していきます。		
講師名	准教授 藤原 凜	講義テーマ	「正義」について考える
講義内容	高校生のみなさんにとって、国家の規範を指す「法律」は身近な存在とはいえません。本講義では、受講者とともに「正義」とは何かについて、具体的な事例を挙げながら議論していくことで、法律が目指すものは何か、社会が求めるものは何か、などについて考えていきます。将来社会人となり、世界で活躍するであろう受講者のみなさんに、論理的思考力と法的コミュニケーション能力の大事さを感得していただくことを目的とします。		
講師名	准教授 藤原 凜	講義テーマ	大学生のアイデアを地域の原動力に変えるPBL授業
講義内容	本講義では、私たちが函館を中心に、ムスリム（イスラム教徒）観光客の受け入れ態勢を整備するために行った活動を紹介し、PBL授業の真価を理解していただくことを目的としています。 この取り組みは、高校時代に客船の通訳ボランティアを経験したある女子学生の提案で2017年にスタートし、「すべての観光客が楽しめる函館」をモットーに活動してきました。具体的にはまず、徹底した文献調査を通し、正しいイスラム観を共有するとともに、経済効果等のデータも併せて調べることで研究の必要性を改めて確認しました。次に、朝市でのアンケート調査で浮かび上がった、イスラム教に対する一般市民の理解度の低さを改善すべく、ゲームで楽しめる「ムスリム検定」を作り、大学のホームページで公開しました。次いで、礼拝施設が皆無だった状況を打破すべく、学長にプレゼンテーションを行い、昨年の8月に大学のサテライトに礼拝所を開設することができました。さらに、「食」に対する制限の多い方々でも安心して函館の美食を堪能していただけるよう、ムスリム・ベジタリアンマップの作成を提案し、函館ホテル旅館協同組合の資金提供で今年の3月にマップがリリースされました。 講義では一連の活動における大学生の寄与と、それを可能にした地域連携の手法、メディアの活用などについて詳しくご紹介します。		

講師名	准教授 安木 新一郎	講義テーマ	本当はこわいビットコイン
講義内容	<p>最近話題のビットコインですが、いつの間にか盗まれたり、いきなり価格が下がったり、こんなのお金じゃないとたたかれたりと、よく分からないけれど面白そうな気がしますよね。ビットコインは仮想通貨（デジタル暗号通貨）の一種です。紙や金属でできていない、コンピュータ上の「お金」です。ちょっと難しいですが、ビットコインについて考えると、今の経済や金融がよくわかるかもしれません。</p>		
講師名	専任講師 蔣 博文	講義テーマ	人工知能 (AI) と知能増幅 (IA) で世の中はどう変わるの？
講義内容	<p>皆さんは人工知能 (AI) や知能増幅 (IA) などの言葉を聞いたことがありますか？テレビなどで言葉は知っているかもしれませんが、こうした技術の普及によって、世の中はどのように変わっていくのでしょうか？これらの言葉の意味、そして社会や経済、皆さんの将来に与える影響を一緒に考えていきましょう。</p>		

商学科 英語国際コース 系統

英語国際コースで行われている講義です。「実際に使える英語」を目指します。

講師名	教授 高橋 伸二	講義テーマ	国際ビジネスで使う英語の要点
講義内容	外国人と交流したり、外国企業とビジネスをスムーズに進めるためには、異文化理解も含めて英語の表現に気をつけねばなりません。長年、国際ビジネスの現場で使ってきた英語を分かりやすく紹介します。		
講師名	教授 高橋 伸二	講義テーマ	商学へのいざない ～国際貿易とはどのような商取引か！～
講義内容	皆さんの身の回りを見渡してみると実に多くの外国製品で溢れていることに気付かれると思います。これらの外国製品は国際貿易によって日本に供給されています。国際貿易の現状、面白さを長年の国際ビジネスの経験を踏まえて解説します。商学の一つのジャンルである国際貿易について一緒に学びましょう。		
講師名	専任講師 西前 明	講義テーマ	「絵本を使ってスピーキングの練習をしよう」
講義内容	スピーキングの勉強として、一人で何がやれるかを考えます。絵本の物語を用います。スピーキング力を伸ばすために、「正しい英語」を意識して話す行為と意識しないで話す行為を並行して行うという方法を提案します。辞書をご持参ください。		
講師名	専任講師 西前 明	講義テーマ	「歌から英語の発音を学ぼう」
講義内容	同じ曲を複数の異なる歌手が歌うのを聞いて発音が違う箇所を見つけます。この作業によって、英語の発音の「揺れ」「不安定さ」について考えます。英語の発音を楽しくかつ能動的に学ぶ方法を紹介します。辞書(できれば発音機能付きの電子辞書)をご持参ください。		
講師名	専任講師 西前 明	講義テーマ	「英字新聞の書き換えによる英作文練習」
講義内容	英字新聞などから拾った難しい文をやさしい文に書き換えます。この作業によって、格式度の高い表現からよりシンプルな表現までの距離感をつかみ、それを自在に操る方法を解説します。辞書をご持参ください。		
講師名	専任講師 三浦 隆行	講義テーマ	The University of Cambridge の大学院で学ぶには
講義内容	みなさんは高校生なので、大学のことや、ましてやその上の大学院のことを考えている人はまだ少ないのではないのでしょうか。初めての渡英でCambridge大学大学院で学ぶためにどんなことをしたのか、そして、どんなことを学び、研究したのかを紹介したいと思います。みなさんが将来進みたい道を決めるとき、参考に少しでもなれば幸いです。		
講師名	専任講師 三浦 隆行	講義テーマ	Bilingual の認知制御能力を知り、みんなも Bilingual になろう！
講義内容	能力に差はあれど、二言語を日常生活や仕事で使う人たちのことを Bilinguals と呼びます。BilingualsはMonolingualsよりも認知的に優れており、二言語を使うことにはいくつかの利点があります。認知制御課題を体験して、今後の思考、行動、学習に活かしましょう！		

講師名	専任講師 阿武 尚人	講義テーマ	言語学の観点から英語を考える
講義内容	言語には私たちの思考・経験・文化が反映されています。皆さんが英語という言語を学習する際に、文法を始め様々なルールを覚えると思いますが、ただ覚えるのではなく「なぜそうなるの？」ということを言語学（主に認知言語学）の観点から考えてみましょう。理由を知った方が面白いし、覚えやすいですよ。		

講師名	専任講師 阿部 ジョスリン	講義テーマ	From Hi! To Salut! (English to French)
講義内容	<p>How about trying to learn a few phrases in French? Let's use English to help remember some simple French sentences and questions. English can be a gateway to other European languages. With a few hints, you can start to understand some easy French. Let's give it a try! Bonne chance!</p> <p>フランス語を学ぶ時、たいてい日本語で説明を受けながら学びますが、是非英語を使ってフランス語の簡単な表現や質問の仕方を学んでみませんか？英語を学ぶだけではなく、英語で何かを学ぶことも楽しいですよ！</p>		

商学科 教職課程 系統

将来、教師や教育関係の仕事を目指している方向向けの講義です。

講師名	教授 花田 譲	講義テーマ	教える楽しさを味わってみよう（教職入門・学習指導）
講義内容	先生方は、子どもたちが「おもしろい」「分かった」「もっとやってみたい」などと叫んでくれるような授業を目指して、様々な工夫に努めています。そこで、小学校1年生が生き生きと学ぶ授業の展開を考え、実際に授業をしてもらいながら、子どもに教える楽しさや難しさ、先生のやりがいなどについて体感してもらいます。		

講師名	教授 花田 譲	講義テーマ	子どもの元気を引き出してみよう（教職入門・生徒指導）
講義内容	悩みや問題を抱えて「困った」とか「つらい」などと感じている子どもに、先生はどのように対応しなければならないのでしょうか。子どもとの教育相談の場面を模擬体験しながら、子どもの元気を引き出し、心身共に健やかに育てるために必要な教師の資質や能力、技能などについて考えていきます。		